

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

※1月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、2月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学2年参考手本



稲垣小燕先生

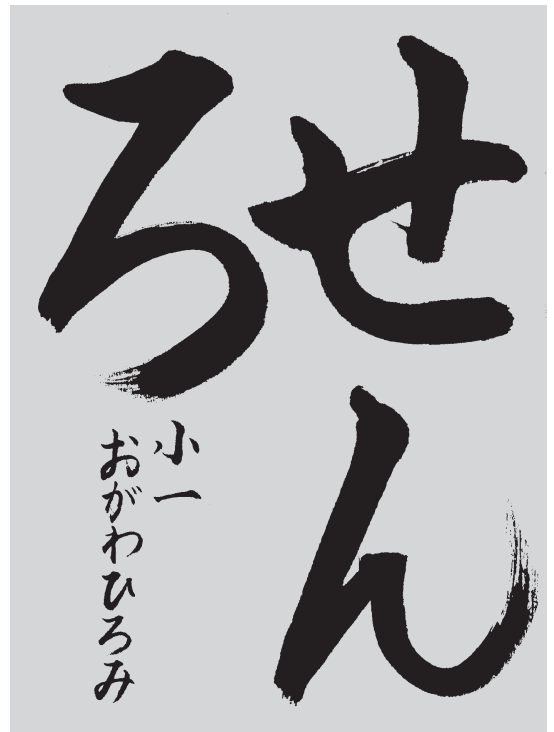
幼・小学1年参考手本



山合祥華先生



千葉耕風先生



小川弘舟先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

※1月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、2月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学4年参考手本



西林 乘宣 先生

小学3年参考手本



広瀬 舟雲 先生



土田 詢 扇 先生



北村 白 琉 先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

※1月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、2月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学6年参考手本



辻元大雲先生

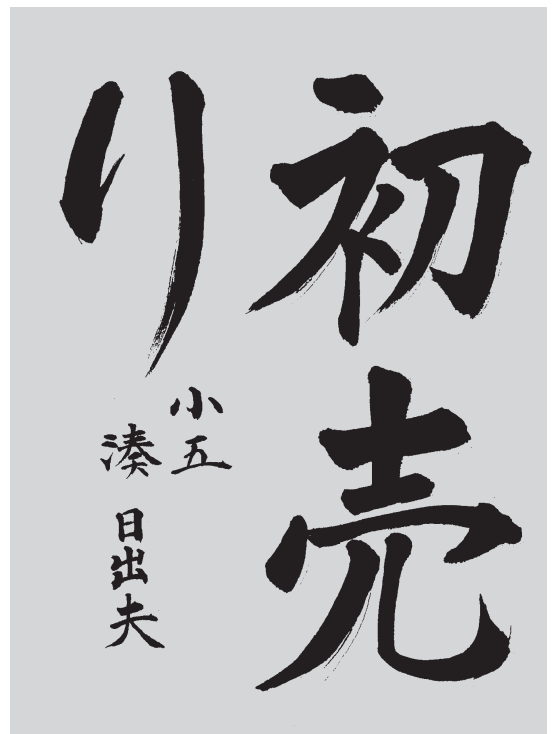


加藤眺溪先生

小学5年参考手本



板垣洞仙先生



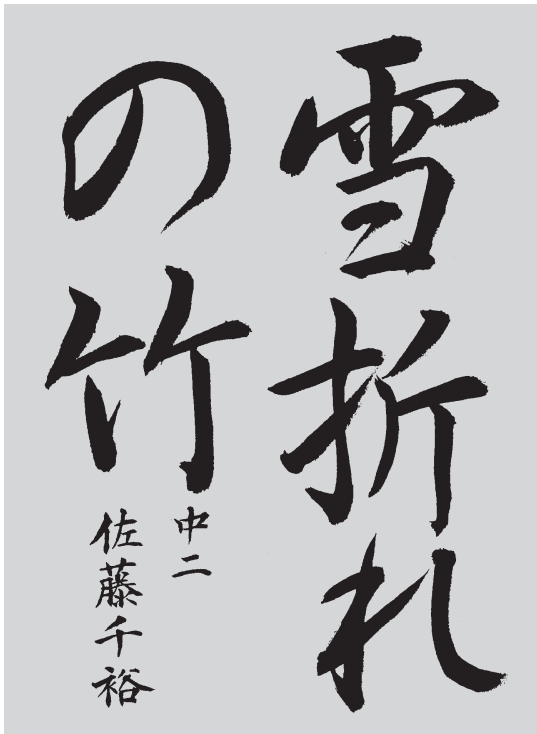
浜谷芳仙先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

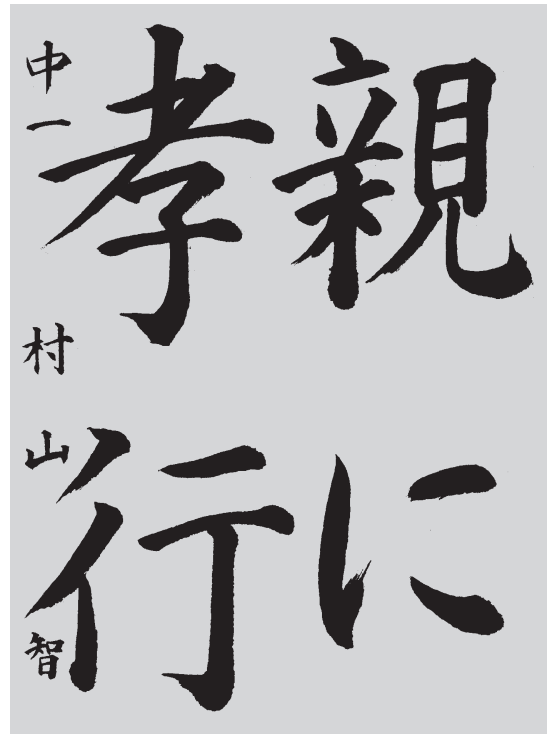
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

※1月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、2月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

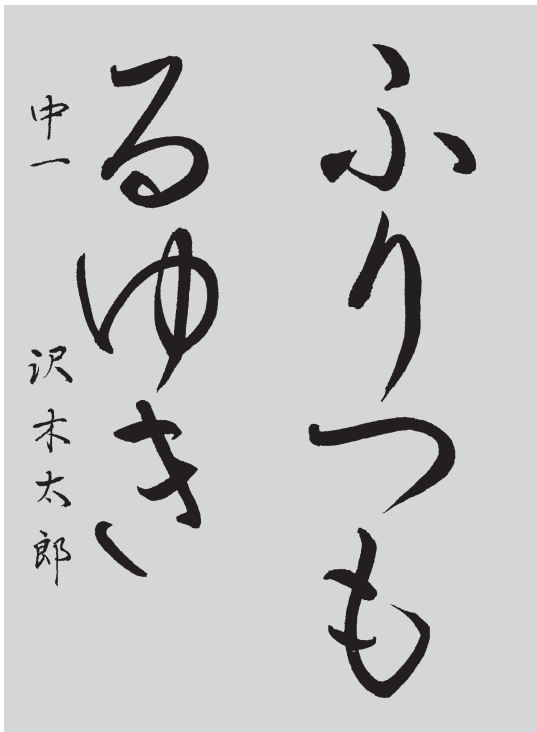
中学全学年参考手本(中学生は、どの課題を書いてもかまいません。)



恩地春洋先生



村山元信先生



石井明子先生



小伏小扇先生

[1月10日締切課題]

幼・小学1年

硬筆参考手本

筆者 恩地春洋先生
解説

「1月10日締切課題」用紙は本連盟指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。
※1月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、2月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(毛筆も同じ)

◎各学年に「学習のめあて」をつけました。

「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましょう。

◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用して下さい。

◎学年は漢数字(一、二、三……)、級は算用数字(10、9、8……)、段は漢数字(一、二、三、四)と記入。

◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。

◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。

◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

支部名	が め ま し た 。	ま ど の 月 を な
だん・きゅう		
がくねん		
一		
なまえ		
こばやし たかのり		

『月』
はね
かきまじょう。
「とめ」「はね」「はらら」にきをつけてかきまじょう。

め
まじわりにちゅうい
大きくはらう

を
上へ下へはらう
まじょう

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学 3 年

支 部 名	見			野		
段・級	つ			原		
学 年	け			で		
名 前	ま			大		
三	し			き		
渡	た			な		
辺	。			岩		
光				を		
一						

小学 2 年

支 部 名	書			そ		
段・級	き			の		
学 年	の			時		
名 前	こ			の		
二	し			気		
野	て			も		
村	お			ち		
あ	こ			を		
み	う。					

野 「大きな岩」
 分間をととのえて、正しく書きましょう。
 よこの分間(画と画の間)をととのえて書きましょう。
原 よこがでる
岩 下がでる
 せっしかたにちゅうい

書 「ひつじゅん」
 よこの分間(画と画の間)を開きすぎない。
 「→ → 書書書」
気 「ひつじゅん」
 方向と長さ
時 「気もち」
 点のいちとかくどにちゅういかきましよう。
 ひつじゅんにちゅういして、ただしかきましよう。

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学 5 年

小学 4 年

支 部 名	少	け	
	し	ば	防
段・級	は	、	火
	安	い	設
学 年	心	ざ	備
名 前	で	と	を
	き	い	整
	ま	う	え
	す	時	て
	。	に	お

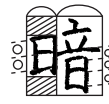
支 部 名	は	か	
	、	の	駅
段・級	夜	上	の
	は	に	向
学 年	ま	あ	こ
名 前	っ	る	う
	暗	て	側
	で	ん	の
	す	望	、
	。	台	お



よこがでる
下がでる

〈筆順〉
了 卩 卩 防 防

「防火設備」
文字の組み立て方に注意して、字形を整えましょう。



「つくり」大
「へん」小

まがり

「月」をやや右にかたむける

〈筆順〉
丨 冫 馬 馬 馬 駅 駅

「てん望台」
字形を整えて、つりあいよく書きましょう。

「れっか」の方向…

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支 部 名					
段・級					
学 年					
名 前					

大きな影響を与えました。

いう白楽天の詩句は、日本の詩歌に

「雪月花の時最も君を憶ふ」と

飯田千香

支 部 名					
段・級					
学 年					
名 前					

に敬愛されていきます。

しい人だから、みんな

あの人には誠実でやさ

勝部 優

詩 歌 影 響

〈簡単な行書〉

白楽天の詩句は

漢字を整えて、字配りよく書きましょう。

『白楽天』

中心
愛
はらい
とめ
それぞれのほらいの方向と長さに注意。

中心
実
八画目の起筆は六画目から書く。

誠
点の位置に注意
〈筆順〉
言言言言誠誠誠

『敬愛』
文字の外形を見て、形を整えましょう。

※行書は心静かに気持ちをつなぐことが大切です。

上と下の「郷」と「音」が分裂しないように。

最初と最後の「点」の位置と方向をまちがえない。

口→V

たて画をしっかりと

終画は止める

最後の斜め三画は乱れないようにのびやかに。

3年	右	ウ ユウ みぎ	ノ ナ 才 右 右
4年	雪	セツ ゆき	冫 𠂇 𠂇 雪 雪 雪 雪
	取	シュ と・る	一 冫 耳 耳 取 取
5年	新	シン あたら・しい あら・た にい	立 亲 亲 新 新
	初	ショ はじ・め はじ・めて はつ うい そ・める	ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ 初 初
6年	開	カイ ひら・く ひら・ける あ・く あ・ける	丨 冂 冂 冂 門 門 門 門 開
	良	リョウ よ・い	丿 ㇇ ㇇ 良 良 良
	方	ハウ かた	丿 一 ㇇ 方
中学	親	シン おや した・しい した・しむ	立 亲 亲 親
	考	コウ かんが・える	一 十 土 𠂇 𠂇 考
	遠	エン オン とお・い	吉 𠂇 𠂇 𠂇 𠂇 遠 遠
	折	セツ お・る おり お・れる	一 丨 才 扌 扌 折

行書を学ぼう (149)

(中学生の課題より、恩地春洋先生書)

永

永

孝

孝

親

親

遠

遠

行




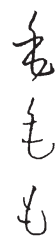


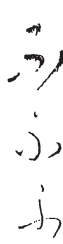
行

友

友

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

ひらがなの字源 (149)

き	ゆ	る	も	つ	り	ふ	
幾	由	留	毛	川	利	不	源字
							字形

※源字については、異字体から変遷したもの*印を付して()にその字体を記した。
 ※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育
 全国大学書写書道教育学会編より転載